



NIA SQUARE スクエア

第22号

1993年6月1日発行
〈編集〉
習志野市国際交流協会

| | | | |
|------|-----------------|-------------------|------------------------------------|
| 特集 | いま、学校で | コラム | 新・東西南北見聞録 |
| 誌上講演 | 第4回国際交流セミナー | N.I.A.活動報告 | 1993年度事業計画、もちつき大会、シアター・タスカルーサ |
| 特別寄稿 | コロラド便り | N.I.A.Information | N.I.A. Projects For 1993, Tanabata |
| 会員紹介 | こんにちは、コ・ン・ニ・チ・ハ | Let'sチャレンジ | ザ・英文クロスワードパズル |

特集 いま、学校で 海外帰国子女と 外国人子女の現状

長期にわたる海外在住者や外国人労働者が急増し家族と暮らすことが当たり前となってきた昨今、市内の小中学校で学ぶ海外帰国子女や外国人子女が目立ってきています。海外から帰国または入国した時の、急激な環境の変化から受けるショックの大きさは、私たちの想像を絶するものがあります。「ことばの不自由さ」「生活や行動様式のちが

い」「学校の受入れ体制や教育制度」「進学制度の難しさ」など…。この小さな国際人たちの中には、自信を失い、習慣の違いに戸惑い、友だちから孤立し、心細い学校生活を送っている子どももいます。そこで、担任教師、帰国子女の親、外国人子女の親、帰国子女の目から『いま、学校で』の現状をお話していただきました。

効果的な日本語学習を!

森 正一さん (千葉市在住)



両親共に日本語の話せない外国人の、2人の子どもたちが入学し担任となった時、対応に戸惑われたそうですね。

「日本人の子どもは通常じっとしていますが、2人の場合わからない時はすぐ前に出てきます。とても良いことですが、教師は1人なので…。最初の頃は、給食が口に合わなくて家から好きな食物を持ってきたり、急に休んだりして健康面が心配でした。親との密な連絡の取り合いが必要です。その点、私は独身なので時間が取れますが、子どもを持った女性教師にはきついですね。この1年間、月に1度の“アミーゴス”グループの皆さんによるボランティア通訳や交

流会（担任教師と両親、子ども、通訳による放課後の話し合い）は、とても有意義で助かりました。そのおかげで地域に住む外国人と教師による、毎週水曜日の夜のスペイン語＝日本語の勉強会が、11月から始まりました。また、ある市職員による通知表などの公の文書の翻訳も、とても助かりました。この1年間に感じたことは、両親への手紙連絡、集金、銀行振込の手続、身体検査や問診表などの事務的な部分については、市で対応して方法を確立してほしいですね。子どもたちにとり大切なのは、まず、ことばです。担任1人では手の届かない部分もあるので、体育や図工以外の授業中に、通訳または1対1で介助支援してくれる教師がいるといいですね。国語などの授業中に日本語の学習をする“取り出し授業”の方法をとると、初期の子どもたちに対して効果的なのは！放課後の日本語学習も必要ですね。クラスの子供たちは、“できなくてもやる”という自信や“自

分の意見をはっきり言う”様子を見ていてカルチャーショックを受けているようです。

初期のケアが大切

三輪 広美さん (東習志野在住)

日本語の習得や学校生活に馴れさせるために、きびしい特訓をされたそうです。

「私の子どもたちはアメリカのテキサス州で生まれ育ち、昨年の6月に帰国。当初は、アメリカに永住する予定だったので、子どもたちは日本語が話せませんでした。長男は現在8歳。本来なら小学3



●放課後の交流会



●三輪 広美さん

年生ですが、1年落とし2年生として近くの小学校に通っています。

日本へ来る2~3ヵ月前、都下の教育委員会などに連絡済みだった

ので、すぐに小学校へ通えるのだと思っ
て行ってみると『1クラスに40人近くの児童がいるのに、日本語が話せない子どもは困ります。2~3ヵ月、家で日本語を勉強して、ある程度話せるようになってから来て下さい。』…その後、私立の学校等いろいろと捜しましたが、なかなか、小学校の低学年からの帰国子女を受け入れてくれる学校は見つからなくて…。それで1ヵ月間、家から1時間30分の私塾へ毎日、下の3歳の二男を連れ満員電車に乗って往復。何度かの八王子の小学校との話合いの末、通い始めたのは3ヵ月後の9月でした。通学し始めてからも、問題は数えきれないほどありましたね。まず、最初に困ったことは、トイレ！小学校には洋式のトイレがありませんでした。(小)の方は問題なく、(大)の方は障害者のクラスにたまたま一つあったものを使わせていただきましたが、教室から遠いため困ったようです。時々、家まで我慢して走ってきたこともありました。当初、日本語が話せなくて、子どもの気持が理解されずパニックに陥り、窓から飛び降りようとしたことが3回位ありました。最初のケアが大切ですね！ことばの問題だけではなく、日本の教育方法の違いが理解できない部分がありますね。

現在、転校してからの私の子どものクラスには、スペイン語圏のチリの子ども

や英語圏の私の子どもと35~36名の子供たち……担任の先生がそれをどの様に受持っているのか想像がつかません。私どもの子どものために他のお子さんへの影響および迷惑など……帰国子女の実情を、少しでも多くの周囲の方々に理解してほしいです。と同時に、声を大にして“もう1人の先生が必要”だと関係各機関に訴えたいですね。」

なやみ相談の場を!

劉 傑さん (実習在住)

● 今年の11月に、中国の鞍山市からご長男は来日。現在、近くの小学校(2年)に通学しているようですが、家では学校のことをどのように話して



ますか？
「夫は5年前、私は3年前に来日。1人っ子の息子は、生まれてから祖父母のもとで育ちました。だから学校でのことはあまり話しながらず、楽しいことは話しても、つらいことは話さず『頑張るヨ!』としか言いません。いつも1人で遊んでいて、友だちがいなくて心配ですね。

甘やかされていたので自分のことは何もできず、片付けなどの動作がのろく忘れ物が多いです。ひらがなやカタカナは祖母が教えていたので、当初は日本語会話の障害がありましたが、今では私の日本語の発音を注意するほど上達しました。父親の言うことは聞き入れますが、母親の私とは対等なので口ゲンカをよくしますね。本人は『日本へ来て両親と暮らせて良かった。学校も楽しいし…。12歳頃、1度帰国して祖父母に会って話してから、日本へ再び戻りたい。』と言ってます。7歳だから逆に良かった！もっと大きかったら大変だったと思います。登校した第1日目に、先生も友だちもやさしくて感動して泣いて帰って来ました。

中国では勉強だけで、とてもキビシイ！日本の授業は生活科などのいろいろなことをするので楽しそうですね。私の国では行事も少なく手紙はありません。心配していることは、息子の信号無視！…中国では、だれでも信号無視は当然のことですから。また、中国の食生活は“熱いうちに食べる”ので給食は無く、親が熱い昼食を届けます…日本の冷たい給食にビックリ！今は慣れてきたようです。

息子の最大の楽しみは『ことばの教室』です。絵カードやカルタ、トランプや将棋などのゲームや遊びを取り入れた、日本語の個人授業をもっと増やしてほしいですね！もっと、同じ年代の子どもの親

●夜のことばの交流会



救急指定・労災指定

医療法人 津田沼中央病院

診療科目/内科・外科・整形外科・脳神経外科・小児科・耳鼻咽喉科・皮膚科・泌尿器科・人間ドック

診療時間/平日 午前9:00~午後1:00 午後2:00~7:00
土曜 午前9:00~午後1:00
休診日 日曜日・祭日(但し、急患は除く)

〒275 習志野市谷津1丁目9番17号

☎0474(76)5111(代)

※JR津田沼駅歩7分
京成津田沼駅歩8分

BBMI

—OA&オフィス家具—

文雅堂BM株式会社

本店(京成津田沼駅前)

習志野営業所(習沼台)

☎ 52-3232

☎ 74-1471

FAX 51-5291

FAX 76-0454

や教師と話合い、学校の様子を知りたい
ものです。そして、悩みなどを相談する
場を作ってください！お願いします。」

海外からの受験

高井 智子さん (東習志野在住)



アメリカの公立校に通い、最後の
1年間を高校受験のために日本人学校に
通学されたそうですね。ことばはどのよ
うに克服できましたか。そして、帰国し
てからの受験はどうでしたか？

「6年前の小学4年の時、父の転勤のた
め家族でニューヨークに5年間住みまし
た。着いたとたん英語と奮闘の日々で、
1日が長く苦痛でした。何も理解できな
い言葉の中で、突然、自分だけが記憶喪
失になったような気がしたほど…。救い
だったのは、先生やクラスの友だちが親
しく話しかけてくれ助けてくれたこと。
そして、1人の人間として認め、プラス
の評価をしてくれたことですね。このこ
とが、アメリカの学校や友だちと慣れ親
しむ原動力になりました。日本国民の人
間を育むような共存意識は、アメリカに
は有りません。1年間、英語の取り出し

授業と補習のある学校へ入れたこともラ
ッキーでしたね。

高校受験は、公立や私立校によって帰
国子女の枠があるけれど、受験者が多
すぎて一般受験よりも高倍率なことも…。
“前例がない”からと海外からの願書の
取り寄せも簡単にできず、手続も複雑で
す。入学の手続上の問題ぐらい解決され
ないものではないでしょうか！

帰国してから英語の授業など、とにか
く目立たないようにしてきました…アメ
リカでは優しい目で迎えられたのに対
して、日本ではキビシイ目を向けてくる
ような気がしました。将来、国際的な仕事
に就き、もう1度、アメリカへ戻りたい
ですね。

国際化という言葉だけが先行し、日本
人の心は相変わらず自分の尺度で、物事
を見ているのでは？急増する外国人に対
しても、彼らを意識、差別するのではな
く、興味をもって彼らの文化や生活を理
解しようとする、オープンマインドで接
する必要があるのではないのでしょうか！」



●授業参観後の懇談会の通訳ケーア（中央）

现在、不仅长期住在海外的日本人越
来越多，而且在日本和家族在一起生活的
外国人也不少了，市内的小学和初中里也
可以看见很多从海外回来的日本儿女和从
外国来的儿女了。我们考虑这样「不懂日
语」，「生活和行动方法的差异」，「学
校在接受制度和教育制度」，「很困难升
学」等等的情况，采访了实际担当的老师
们的意见和从这样儿女父母来看的学校的
情况。

我们希望这篇文章为了有关人们的进一
步了解现在的情况能起一些作用。

Japanese living abroad and long-term foreign
residents in Japan have been on the rise. With
this increase, returning Japanese children and
children of Japanese descent have become con-
spicuous at public schools in Narashino. These
students have difficulty adjusting to Japanese
schools.

Narashino City has started a system offering
language assistance and advice on life in Japan.
If you wish to be a volunteer interpreter of
Portuguese, Spanish, or Chinese, please contact
Narashino Board of Education by phone.
(0474-51-1133)

丸井でエムワンカード、会員募集中。

ご入会いただいたその場でお作りします。

- 新しくご入会をご希望の方にはご本人を証明するもの（運転免許証、
学生証、パスポート等）をご用意ください。
- お切替えの方は、赤いカードをお持ちください。
- 預金口座の番号、銀行届印をご用意いただければ口座引き落としの手
続きはかんたんです。

*当社規定により、ご入会いただけない場合もございます。



企画／(株)エムワンカード

赤いカードも引き続きご利用いただけます。

丸井津田沼店

〒275 千葉県習志野市津田沼1-3-1 ☎0474(79)0101

STAGE CONSTRUCTION

舞台づくり……

認められて

35年……

実績1,000件をこえました。

製作・施工
不二装備工業株式会社
Tel0474-77-2323(代)
千葉県習志野市大久保4-3-8

■舞台設備部
舞台幕類・緞帳・暗幕
舞台吊物設備
舞台照明設備
舞台照明調光設備

■インテリア部
ショップ、デザイン
内装、カーテン、カーペット

企画・設計

株式会社 F&S

Tel0474-79-3330(代)
千葉県習志野市大久保4-3-8

JETプログラムとして、習志野市内の中学校で英語を教えるため2年前に来日されました。クリスティン・ピーターソンさんをお招きしました。JETプログラムは当時6年目を迎え8

カ国から32,000人以上の参加者がありました。今回は、クリスティンさんの日本の学校生活や、授業での生徒との触れ合いを通して感じたことをお話しして頂きました。

日本の卒業式

親切で我慢強い日本人の友達や教育委員会の先生方のおかげで、私は日本の生活に大分慣れたと思います。けれども最初に日本に来たとき、慣れないことが沢山ありました。

日本の堅苦しさに慣れることにも少し時間がかかりました。最初に挨拶、敬語、号令などよく分かりませんでした。アメリカは形式ばらない国です。私の一番印象に残ったことは、日本の卒業式です。初めて中学校卒業式を見たとき、本当に驚きました。卒業式はめでたいことですが、雰囲気は厳かで威厳がありました。つまりとてもフォーマルな感じでした。私は卒業式を見ながら、特に卒業生入場、一同敬礼と卒業証書授与の精密さには感動しました。私はそう言うことを今までに見たことがありませんでした。

私が学生時代に経験した卒業式と全然違います。アメリカの高校は卒業式がありますが、教育制度は地方分権制ですから、全部の小中学生に卒業式があるわけではありません。州や市によって違います。卒業式は夜6時半に始まりました。全校の生徒が参加するのではなく、卒業生、ブラスバンド、合唱と先生方だけが参加しました。卒業生は青い“キャップ・アンド・ガウン”を着ます。卒業式のクライマックスは卒業証書授与でした。ブラスバンドが“パンプ・アンド・サー

カムスタンス”を伴奏し、教頭先生が卒業生の名前を呼び、卒業生は教育委員会の人から卒業証書もらった後、ほとんどの卒業生はニコニコ顔でした。自慢げの両親や友達の写真を撮ったり、花をあげるためにステージのランプの下で待ちかまえていました。卒業式はとてにぎやかでパーティのような感じが少しあります。やはり日本の卒業式とちょっと違います。

「アメリカの卒業式と日本の卒業式とどちらの方がいいですか？」二年前にそう言う質問をされたら、「アメリカの卒業式の方がいいです。」と答えたと思います。しかし、二週間前にあった習志野滞在中、三回目の中学校の卒業式を見た後では、日本の卒業式の気持ちがやっと分かったと思います。それは、日本での最後の卒業式でした。過去を反省し、そして次の新しいチャレンジや自己の責任について考えるには卒業式の厳かさや威厳がとても有効だと思います。

中学の英語教育

私は英語を教えるためにJETプログラムで日本に来ました。JETは、英語で“Japan Exchange and Teaching”というプログラムです。1987年に開始されたJETプログラムは自治省、外務省と文部省によって支持されています。目的は、日本の外国語教育の充実と地域レベルの国際交流の推進を図るということです。

毎週月曜日は教育委員会で働きます。そして、火曜日から金曜日まで学校に行きます。習志野市内の七つの中学校を回って、それぞれの中学校でだいたい5週間ずつ英語の先生方と一緒に教えます。ティーム・ティーチングということです。英語指導助手の第一の目的は、今まで以上に生徒に英語を使うチャンスを持たせることです。英語を生徒に話させるために、日本人の先生とJETの先生はゲームなどをやったりしてコミュニケーション能力の育成を目指しています。



○ビデオを使って、アメリカの紹介

東武友の会 クレソンサークル 会員募集中

月々のお積立て(3,000円から)で、素敵に暮らしが弾みます。

——1年後、プラス1ヵ月分のボーナス——
1年満期後には、お積立て総額に1ヵ月分を加えた「商品お取替券」にてお返しいたします。
——うれしい特典がいっぱい——
お買物の割引をはじめ、旅行会などの多彩な催しにご優待、特別ご優待セールのご案内など。
——お積立は、銀行自動振替、ご持参のどちらでもOKです。——
お問合せ・お申込み クレソンサークルカウンター4階 内線6356

TOBU

東武友の会 船橋
千葉県船橋市本町7-1-1 〒273
TEL代表/0474-25-2211

“その街にいいホテルを”

おかげさまで ザ・クレストホテル津田沼は開業一周年を迎えることになりました。これを記念し当ホテルならではの、ご宿泊プラン、ウェディングプラン、ご結納プラン、カルチャープラン、その他いろいろなプランをご用意いたしましたので是非一度ご利用下さいませ。

ご予約・お問い合わせは
TEL0474(53)1111(代表)



ザ・クレストホテル
津田沼
(帝国ホテルグループ)

〒275 千葉県習志野市津田沼5-12-4
TEL0474(53)1111(代表)

京成・新京成津田沼駅前

一年生に教えることは一番楽しいです。彼らはとても元気で英語を勉強する事を熱望しています。一年の文法はそんなに難しくなく、使いやすいです。ほとんどの中学一年生は英語が好きだと思います。しかし、二、三年生になると英語はだんだん難しくなります。そして、受験のために、準備しなければなりません。生徒は間違えるのを恐れ過ぎて、声は小さくなって、熱心が段々なくなります。二、三年生に“Do you like English?”と聞くと、ほとんどは“No, I don't.”と答えます。とても残念です。そこで、生徒が英語に興味を持てるように授業の中で歌を歌ったり、絵を描いたり、演技する事はとても役に立ちます。私は生きた英語を生徒たちに学ばせたいと思います。

習志野市には、すばらしい先生方と生徒が沢山います。特に生徒の想像力と才能に私はいつも感動します。日本の教育制度は、幅の広い生徒を育てます。日本人は勉強ができるし、美術、音楽、スポーツもできます。協力とチームワークが強いです。もちろん日本の教育制度はまだ完全ではありませんが、アメリカの教育制度も同じです。私は両国の教育の比較するチャンスがあって、とてもラッキーだと思っています。

国際交流の大切な事

私はエキスパートではありませんが、ドイツと日本での私の滞在経験からできた国際感覚を持っています。日本人はよく“I don't speak English.”と言います。けれども完全な英語を話す能力が外国人の友達を作る必要条件ではありません。一番大切なことは心と心とのコミュニケーションだと思います。最初外国人にあつたときドキドキする人もいるかもしれ

ません。最初の一步のために勇気を出すことは必要です。一つ一つの単語を使えば会話ができるでしょう。絵やゼスチャーもとても役に立ちます。

国際人になることは英語を勉強する事と外国へ旅行する事だけではありません。考え方の変化が必要です。日本は、ユニークで特徴のある国ですが、他の国も同じだと思います。日本人と外国人の間にはよく誤解する事があります。だから他の国について勉強して、世界の人々に日本の伝統や習慣を教えてあげてください。習志野の友達のおかげで、私は茶の湯、生け花、弓道、もちつきなど経験できました。

三年間で習志野は私の故郷になり、友達や同僚は私の家族のように感じます。同時に私の心は少し日本的になったのではないかと思います。時々日本語で独り言を言ってしまう。習志野に住むことができ、とても嬉しいと思います。三年間の日本の経験は本当に素晴らしいことばかりでした。習志野市民の優しさを決して忘れません。

クリスティンさんと一問一答

質問：アメリカと日本の同い年位の生徒の考え方の違いはありますか？

答え：日本の生徒は、自分のいい点を表現するのが苦手のよう。

話す英語と試験に出る英語は違いますね。

質問：生きた英語のためには、おしゃべりするチャンスをつくるのが大切ですか？



答え：はい。私は生徒と一緒に給食を食べたりする時に、チャンスは有りますが、生徒はシャイですね。生徒一人一人と話したいです。

質問：どうしたら皆が英語を好きになれると思いますか？

答え：まず、中学からではなく小学校から英語を勉強すれば、もっと好きになると思います。受験もよくないと思います。

●クリスティン・
ピーターソン
アメリカ出身
現在、習志野市教育委員会英語指導助手として、市内中学校で活躍中。



On March 27, Ms. Peterson, the Assistant English Teacher in Narashino coming from America, told about Japanese schools and her life in Japan at the N.I.A. international exchange seminar.

“The most impressive thing in Japan is the graduation ceremonies. The American graduation ceremonies are merry like parties while they are very solemn in Japan. At first, I surprised at the difference between them but, now I feel Japanese ones are very good chances to think about new challenges and self responsibility.

Important things on international understanding are to be courageous to try to speak even if you can not speak well and to change the way of thinking. After staying in Narashino for 3 years, I feel here is my hometown and my friends and colleagues are my family.”

IEC 国際交流センター 英会話スクール

新学期生募集中
姉妹都市タスカルーサ市長推薦校

京成津田駅北口徒歩3分
TEL 71-7744
受付 12:30~9:30

代々木ゼミナール津田沼校 中学生

夏期講習 受付中 2・3学期 7/7(水) 受付開始

学期・講習とも総合コース、単科ゼミを多数設置 / 選抜クラス・申込順クラスあり

7/11(日) 中1・2・3学力判定テスト

中1・2・3とも3科/5科受験あり 3科=¥2,500 5科=¥3,000

▶お問い合わせは、代々木ゼミナール津田沼校中学グリーンヘ
〒275 習志野市谷津7-7-6 ☎0474-77-8815(大代)

コロラドに留学中の坂本めぐみさんから、近況を知らせる便りが届きました。

坂本さんは市内の本大久保出身。去年の8月に渡米。以前、アメリカの大学の日本校で学んだり、

カリフォルニアに滞在した経験もあるそうですが、コロラドの大学生生活はだいぶ勝手が違うようです。

発見と驚きに満ちた、現在進行形の「ノンフィクション留学体験記」です。

風と共に

私に通う University of Northern Colorado (通称UNC)はコロラド州の州都Denverから北へ約110km、車で2時間程の所に位置するGreeleyという小さな街にある4年制州立大学です。総生徒数は約11,000人、中規模大学と言えるようです。このGreeleyという街はアメリカ最大の肉工場と牧場、農家に囲まれている、風が北から吹くと肉工場の、南から吹くと豚の、東から吹くと畑の、そして西から吹くと牛のにおいが街中に漂います。こんな時は皆、“It smells like Greeley!”なんて言ったりします。はじめはちょっとショック?でしたが今では一応慣れてしまいました。(でもはっきり言って臭いです!)

B 予習、復習、課題に試験

大学の授業は8月下旬から12月中旬までの秋学期、1月中旬から5月中旬までの春学期、5月下旬から6月下旬までの夏学期I、6月下旬から8月中旬までの夏学期IIに行われます。1つの学期で1つのコースが終わる短期集中型なので授業の進み方はものすごく早く、毎日予習・復習をしないとついていけず大変です。出される課題の量もものすごく、次の授業(二日後)までにテキスト100ページ読まなければならない、という事も珍しくありません。又試験やPop Quizと呼ばれる抜き打ちテストも沢山あります。中でも学期末に行われるFinal Exam

(期末試験)は一学期分の内容が範囲になるので試験の2週間くらい前から皆の顔が暗くなります。試験の前にあわてて勉強する人も若干いますが、ほとんどの学生は普段からよく勉強しています。

C 大学の開かれた門



●クラスの授業風景(手前のネクタイの人が教授)

日本で大学生と言うと高校を卒業して間もない人(浪人した人も含めて)がほとんどですが、ここアメリカでは学生の年齢層は実に幅広いです。主婦の人や社会人の人、しばらく働いてお金をためてから入学した人など色々な人が勉強しています。秋学期に私が取った統計学のクラスには、推定年齢65歳くらい?のおじいさん学生もいて、彼は「私は多分この大学で一番年上の1年生だと思います!」と自己紹介の時に言っていました。こういった年輩の人達は必ずと言っていい程勉強熱心で成績も優秀なので、私はどの授業でもそういう人を見つけて近くの席に座り、友達になります。なぜなら授業でわからないところがあつたりした時に頼りにできるし?(残念ながら私が頼りにされる事は殆ど無いのですが…)何よりも真面目な人といえるだけで良い刺激になり、それが勉強の励みになるからです。

又、健常者の人だけが大学に通っているわけではありません。UNCには本当に多くの身体障害者の人、視覚障害者の方が通っています。そして彼らの為の環境も実によく整っているのには感心させられました。階段のあるところには必ずスロープ(車椅子に乗っている人の為の坂道)があり、キャンパス内のどの建物にもエレベーターがあり、又建物のどの入り口にも自動ドアがあります。秋学期に私が取っていた社会学のクラスには聴覚障害を持つ人がいたのですが、彼には毎授業手話通訳の人がついていて(法律で必ずそうする様、決まっているそうです)、教授の話の全てを訳していました。高校を卒業したばかりの若い人、年輩の人、体の不自由な人、そして私の様な外国人留学生と色々なバックグラウンドの人に平等に勉強する機会を与えているアメリカの大学制度は実に素晴らしいと思います。

D 図書館はコンビニ!?



●Michener Library (24時まで開館)

先に述べた通り、こちらの学生は皆よく勉強しています。天気の良い日には外で芝生の上に座って勉強している人も沢山いますが、やはり図書館が勉強する場所として一番人気がある様です。UNC



会員募集中

0474-53-0909

習志野市津田沼5-12-4 (京成津田沼駅前)

セントラルフィットネスクラブ習志野

■フィットネス
スイミングプール・ダイビングプール・マシジム・エアロビクススタジオ・ゴルフレンジ・スカッシュ・アリーナ・カウンセリングルーム・サウナ・ジャグジー・サントンスペース・ラウンジ・ジュースバー

お買物はやっぱりそごう

ゆったりとショッピングを
お楽しみください。



火曜定休
営業時間10時~7時



の卒業生でもある作家の James A. Michener にちなんで Michener Library と名付けられた図書館は、毎日朝7:30から夜12:00まで開いていていつも勉強している学生でいっぱいです。リサーチペーパーの為に参考文献の本や専門誌の記事を探す事がしばしばあるのですがこちらの大学にはどの大学でも必ず Carl System, InfoTrac というコンピューターシステムが設置されていて、コンピューターに本や記事のタイトル、又は著者名、又はキーワード（例えば日本のビジネスについてのリサーチなら “Japan” と “Business”）を打ち込むと関連した本や記事の要約文、図書館のどこにあるか、貸し出されているかどうか画面に出てくるようになってとても合理的です。「図書館の利用法を知らないと大学でやっていけない」とこちらでは言われていて、それを覚えさせる目的で、必修科目の英作文のクラスや各科目の基礎クラスで Library Assignment と呼ばれる簡単なリサーチの課題（コンピューターシステムを使って教授が指定したトピックに関する文献を探し、コピーしてくるといった様なもの）が出されます。

⑥ コンピューターは両刃の剣

人文・社会学系のクラスのほとんどでエッセイやリサーチペーパーの課題が多かれ少なかれ出されます。必ずタイプして出さないといけないのですが、今では殆ど皆がタイプライターのかわりにコンピューターを使います。こちらでは日本のワープロ並にコンピューターが普及しています。とはいえ、やはり高価なものですから誰もが持っているわけではありません。キャンパスの数カ所にコンピューターセンターがあり、無料でコンピューターが使用できるようになっています。

コンピューターという使い方が難しいのでは？というイメージがありますが、ワープロとして使う分にはこれが意外に簡単で、しかもスペルや文法のチェックまでしてくれる便利なものなのです。「コンピューターが無いと文章が書けない」と言っているアメリカ人学生も沢山います（実際、英語の教授が「クラスで文章を書かせると皆スペルや文法がメチャクチャだ」と嘆いていた事も……）。私もコンピューターにはすっかりお世話になっている一人なのですが、一度だけコンピューターで苦い思いをした事があります。秋学期の学期末、社会学のクラスの為、Term Paper と呼ばれる成績に一番影響のあるリサーチペーパーを大学のコンピューターセンターでタイプしていた時の事です。35ページ中20数ページをタイプし終えた時、急にコンピューターの画面が変わって今までタイプした文章が消えてしまったのです。その時に限ってフロッピーディスクに文章を登録していなかったのが結局ははじめからやり直す羽目に。その日はリサーチペーパーの提出日の前日の夜。なんとか締切に間に合わせる事が出来たものの、すっかり焦ってしまいました。

⑦ キャンパス内に保育所

最後に、私がユニークだと思ったものに Laboratory School があります。これは保育所から高校までが一緒になった学校で、UNC のキャンパス内にあります。そして UNC の教育学、心理学、リハビリテーション学を専攻している学生が教育実習やリサーチの為にここで働く事が出来るのです。又、新しい教育法の研究もここで行われているそうです。心理学専攻の私も来年あたりここで働く事になると思います。ちなみにこの保育所を利用

している人は子供を持つ UNC の学生が主だそうです。

◎ 初志貫徹



◎ 寮の窓外に見る冬景色

アメリカの大学は入るのはやさしいが勉強が大変なので卒業するのが難しい、と言われるそうですが、実際その通りだと今実感しています。そして勉強する為の施設が充実しているという事も強く感じています。本当に勉強したい人の為にその機会を与えている場所、それがアメリカの大学なのでは、というのが私の今の感想です。正直言って、勉強が大変で投げ出したくなる時々あります。しかしそんな時、自分がどんなに恵まれた環境に居るのかを思いだし、自分を戒めるようにしています。卒業まで後2年、困難な事に直面する事もきっと沢山あると思いますが、一生懸命頑張っている他の学生にも負けぬ様、出来るだけ多くの事を学びたいと思っています。

〈筆者紹介〉



坂本 めぐみ

市内本大久保在住。
現在、北コロラド大学留学中。青少年部
会前副部長。

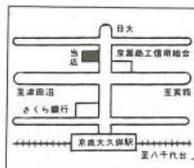
Megumi Sakamoto, studying at the University of Northern Colorado in America sent us a report writing about her school life such as hard studying, variety of students and library which is open from 7:30 a.m. to 0:00 a.m. and so on.

私もカンビアート(店内改装)
あなたも……………!

クレジット 各種カードをご利用下さい

宝石・ネックレス
ジュエリーアオキ

習志野市大久保3-11-23 TEL 0474(72)4754



ARAKI DENTAL OFFICE

When was your last dental check-up?
If you don't know,
it's time to go to our Dental office.
English is OK.

Address: 2-6-8 Maebara-nishi, Funabashi-shi
Chiba 274

Tel. : 0474-76-6234

Fax. : 0474-73-0404

※Please make an appointment before your coming.

会員紹介／こんにちは、コン・ニ・チ・ハ／みなさん、どうぞよろしく！

受験英語に戸惑い

かねうち めぐみ
金内 恵さん (秋津在住)

父上の仕事の関係で中学生の時、渡米。サンフランシスコ、ロサンゼルス、オクラホマなど、4年半にわたる外国生活を終えて、昨年帰国されました。短大の入学式の日、恵さんにインタビューしたのですが、紺のスーツに白いブラウスという正統派の装いの中に、若さが輝いて見えました。ストレートヘアがよく似合っていて美しい。はきはきとした受け答えと適確な表現力、きれいな日本語に感心しました。“アメリカの教育は、自分の考えを積極的に話すことから始まります。管理教育の中で育った日本の若い人達は、個性がないように思います。帰国してから、受験のためにしばらく予備校に通いましたが、いわゆる受験英語に戸惑いました。耳から学ぶ英語と、文字として目から学ぶ英語のギャップでしょうか。”

“将来の希望は？”の問いに、“グランドホステス(航空会社の地上勤務員)です。”という答が返ってきました。堅実派なのです!!何年か先に、国際感覚を生かしたキャリアウーマンとして活躍されている恵さんに、もう一度お会いしたいと思います。“今一番行きたい国はタイです。父がマレーシアに単身赴任していますので……”楽しい学生生活を！ (K・T)



●マザー牧場で…

日本へ来て15年

あらい
荒井 リータさん (秋津在住)

リータさんがフィンランドから日本に来て15年。最初の3年が津田沼、その後の12年が秋津。日本人の御主人とお嬢さん、そして御主人のお母さんの4人家族です。そのお嬢さん(とても背が高く美人)は、今年中学へ入学したばかりです。リータさんも来日当初は絶えず日本語でのトラブルがあったそうですが、今は日常生活では何の支障もないほど流暢な日本語を話しておられました。

リータさんの趣味は、あみもの、お菓子作りだそうです。なかでもリータさんお手製のパンはとても人気があるそうです。その他、2年前からゴルフを始めたり、最近カラオケで日本の歌を練習しているとも言っておられました。



●お嬢さんと一緒に

最後に、フィンランドと日本の暖房器具・方法など気候の違いについても言及され、「日本の夏は、太陽の日ざしが強すぎて日光浴をしていて何度か日焼けがひどくなり過ぎたこともありました。一方、冬はとても寒さが厳しいですね。」と言っておられました。

リータさんと話していて、とてもあたたかなお母さんの雰囲気を感じました。

(H・M)

音楽史のドクター

くま はるよ
隈 晴代さん (東習志野在住)

結婚後、アメリカのフロリダ州立大学で、音楽学を2年間学ばれたとのこと。「夫が気象学の交換研究員として、フロリダ州立大学へ派遣されたので、私は音楽史の博士過程で、ルネッサンス期の研究に取り組みました。日本では出来なかった、ルネッサンス・バロック期の種類の楽器にふれ、演奏技術をも学ぶことができました。アメリカの長所は、熱意を受入れ、チャンスをくれ、主役になれることですね！」

タスカルーサでは日本語の学習が盛んで、日本各地の学校生活や伝統音楽などを取材し、紹介しています。南部では、町に住む日本人は少なく、日本の情報も少ないし、不正確ですね……。ショウユを使っただけで日本料理になってしまう位……。現代の衣食住などのビジュアルな情報を送ってはいかがでしょうか！」

音楽書の翻訳やCDの解説、NHKのFM放送「朝のバロック」の番組構成、プログラムの作成、雑誌などの文筆活動にお忙しい晴代さん、当協会のセミナー講師としての登場を期待したいものです。

(Y・U)



○学期末のサロシヨコンサートで

あらゆる旅を For Your Travelife
トータルにプロデュース
JTB津田沼支店



個人・グループ
国内旅行

個人・グループ
海外旅行

国内・海外団体旅行

0474(76)9264

0474(79)5685

0474(76)9515

土曜・日曜・祝日も営業

午前10時30分から午後6時30分まで営業いたします。

定休日は毎週火曜日及び5月3、4、5日

日本交通公社

めざす。
もうひとつ高い合格。

研数は、君たちとともに歩む予備校です。

受付中!!

夏季講習

1期7/21~7/24、2期7/26~7/31
3期8/2~8/7、4期8/9~8/14
5期8/16~8/21、6期8/23~8/26

第1回研数総合模試<6/20(日)実施>

第1回高1・2入試パワーアップ模試<6/20(日)実施>

研数学館津田沼校

千葉県習志野市谷津1-15-33

お問い合わせは

☎0474-78-8000(代)

念願のソウルへ

おおち しょうこ
大地 祥子 (鷺沼台在住)

私は昨夏、富山県で開催された「国際青年の村'92」に参加しました。世界21カ国の青年が一週間寝食を共にして国際交流を図るという主旨の集いです。その時に知り合って以来、交通を続けている5人の韓国の友達に会うため、富山の友人とソウルへ行く計画を立てました。3月中旬、一週間の予定で、ユースホステルに一泊、翌日から友達のウォンさんの家に泊めてもらうことになりました。ウォンさんは韓国のユースホステル協会の中心メンバーで、いろいろとアドバイスしてくれたうえに、都合が悪くて一緒に行動できない日のために、協会の仲間を4人紹介してくれました。韓国の学校には春休みが無いようで、彼らが景福宮や南山公園などを案内してくれました。彼らに日本のことをたくさん質問されたのですが、さて、日本の“national animal”は一体何でしょうか？ ツル？ それともサル？ 韓国では、日本語を勉強する人が増えています。民族村からの帰りのバスの中で、隣席の青年が、私が日本人だとわかると、片言の日本語で話しかけてきました。ゆっくりと筆談を交えて日本語で会話をしていると、前の座席のおじさんも日本語で話に加わってきて、たいへん盛り上りました。韓国の青年には約3年間の兵役義務があり、それを終えなければ原則的に海外へ行くことができません。彼はちょうど軍人生活を終えたばかりで、日本で日本語を勉強したいと言っていました。一生懸命に話す様子に感動したので、これからペン・フレンドになる約束をしました。彼は日本語、私

はハングルで手紙を書いて、おたがいに添削し合うことにしました。



●民族村でウォンさんと(左が大地さん)

◆板門店訪問◆

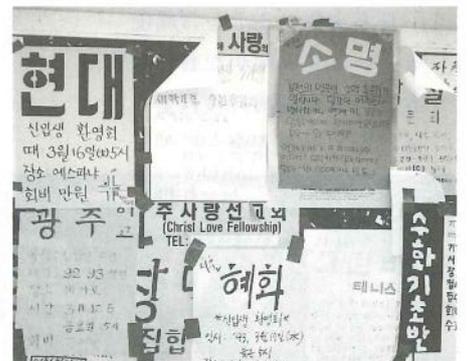
軍事分界線(38度線)を挟んで南北が向い合う板門店。その政治的接点の場をこの目で確かめたくて、唯一の方法である大韓旅行社のツアーに参加しました。ツアー中の生命の保障はされないという文書にサインをした後、バスは国連軍のガードのもとに軍事停戦委員会本会議場へ。私達が会議場にいる間、北朝鮮の軍人達が窓越しに鋭い目で監視していました。備品に触れてはいけない、指さしてはいけない、など多くの注意事項を言い渡されていたのですが、もし約束を破ったら何が起きても不思議ではない緊迫した雰囲気にもまれていました。また、会議場には何本ものマイクが吊してあり、会話が両軍に聞えるようになっていました。南北が同じ民族同志なのに敵対視している現実には悲しいことです。私が参加



したツアーは外国人のみ参加可能で、韓国の人が板門店へ行くには、離散家族でないことの証明など、厳しい審査に何カ月もかかるそうです。南北が自由に行き来できるようになる日は、いつ来るのでしょうか。

◆旅を振り返って◆

韓国の友達のおかげで、ソウルの観光スポットを殆んど訪れ、庶民的な食堂で安くておいしい韓国料理を楽しむことができました。どんなに辛い料理にも必ず山盛りのキムチが付いてくるのには笑いました。ソウルは東京に似ています。人々もおしゃれです。富山の友達は、“外国に來たというより、日本の都会に出てき



●梨花女子大学の掲示板

日本の大学と同じく、インフォメーションでいっぱい感じ”と言っていました。延世大学の図書館に潜入して、学生達が懸命に勉強している姿も見ました。最後の晩には、ウォンさんの計らいで、青年の村の懐しいメンバーが集まり、深夜まで、語り合いました。

ソウルを訪れて、私は韓国がますます好きになりました。お互いが深くわかり合うにはやはり言葉の理解は重要だと思います。韓国語で友達と話せるように猛勉強しようと思います。

婦人ブラウス縫製

—裁断から仕上まで—

神谷繊維(株)

習志野市東習志野 8—9—8
TEL 0474—79—3333

随時学校見学実施中

学校法人 三槇学園

専門学校 千葉スクール・オブ・ビジネス

コンピュータ専門学校 ☎0474(51)6481

専門学校 千葉薬事専門学校

薬学系専門学校 ☎0474(51)4611

1993年度

事業計画決まる

● 総務部会 ●

- 1 広報活動の実施
 - a 「NIAスクウェア」の編集・発行
- 2 語学交流講座の開催
- 3 国際交流セミナーの開催
- 4 「会員のつどい」の開催
- 5 在住外国人との懇談会実施
- 6 会員拡大の推進
- 7 新事業の研究

● 教育・文化部会 ●

- 1 日本文化セミナーの開催
 - a いけ花・ゆかた着付け教室
 - b 世界の民族料理教室
 - c もちつき大会

- 2 芸術文化交流の促進
- 3 ホームステイ・ホームビジット体制の充実
 - a 研修会の実施
- 4 ボランティア通訳体制の充実
 - a 活動機会の設定
 - b 在住外国人主婦を対象とした生活(育児・習慣等)相談の体制作り
 - c 観光地ガイド実地研修会実施
- 5 タスカルーサ子ども博物館内日本家屋への協力検討
- 6 タスカルーサさくら祭への参加研究
 - a 俳句コンテストへの参加

- b 新姉妹都市の研究
- 2 タスカルーサ市の産業・観光に関して調査・研究
- 3 ならしの産業まつりへの参加
 - a 姉妹都市紹介
 - b 習志野市国際交流協会活動紹介
 - c アラバマ大学グッズ紹介・販売
- 4 観光イベントの企画・実施
 - a タスカルーサ市への市民訪問団派遣実施検討
 - b 会員親睦並びに協会PRのための観光バスツアー企画・実施

● 産業・観光部会 ●

- 1 産業・経済分野における各国との交流検討
 - a 日本及び習志野市の情報提供、各国の情報収集

● 青少年部会 ●

- 1 青少年の国際交流についての研究・学習
- 2 英語交流キャンプの企画・実施
- 3 クリスマスパーティの企画・実施
- 4 青少年部会通信の発行



手作りの味
もちつき大会

2月21日(日)、教育・文化部会主催による「もちつき大会」が、谷津公民館で行われ、13名の外国の方とスタッフ27名が集まりました。この日使われたもち米は、(社)習志野青年会議所が、青空教室で丹精込めて育て、収穫したものを提供して下さいました。外国の方も、見たことはあるけれども、実際にキネを持ってつくのは初めてという事で、全員チャレンジしました。「自分でついた」おいしいおもちを食べながらの話は大変弾み、楽しい会となりました。



本場のミュージカル
シアター・タスカルーサ

4月9日に習志野文化ホールで行われた公演のため、姉妹都市タスカルーサから「シアター・タスカルーサ」の方々が4月6日から4月13日まで、当市に滞在されていました。公演当日は、1700人を超える入場者が集まり、大成功を納めました。団員の方々も、大勢の人が集まってくれたことに驚き、そして大変喜んでいました。2台のピアノと男女4人の歌が上手く組み合わせあったミュージカルはテンポ良く進み、最後は会場の人と大合唱で幕を閉じました。

お中元、ふる里セール 8月20日

〈特別企画〉**1件 ¥5,000以上**
本州全土・宅配便運賃
無料サービス

1件 ¥2,000以上 4,900円まで
本州全土・宅配便運賃
半額サービス
[北海道、九州、四国、沖縄地区 1件3,000円以上宅配便運賃半額サービス]

★お客様のお荷物も宅配便にて、落花生と共に同送致します!
夏の味覚
塩ゆで落花生
400g **650円**
一味違う老舗の味 **大久保園**

大久保銀座通り本店 ☎0474(72)1569
大久保駅前マルエツ店内店 ☎0474(78)5057
実判ギフト・プラザ店 ☎0474(73)2903

料金割引

テレジョーズ

お好み 4種類



☎ 0120-101042
NTT習志野支店

N.I.A. Projects For 1993

General Affairs Division

1. Publicity Activities
 - a. Editing and publishing the "NIA SQUARE"
2. Friendship Language Courses
3. International Exchange Seminars
4. NIA Members' Party
5. Talking with Foreign Residents
6. Membership Drive
7. Research for a New Project

Education and Cultural Division

1. Japanese Culture Seminars
 - a. Ikebana (Japanese Flower Arrangement) and Dressing Yukata (a kind of Kimono) Class
 - b. Ethnic Dishes Class
 - c. Mochi (rice-cake) Making Party
2. Art and Culture Exchange Promotions
3. Home Stay and Home Visit Programs
 - a. Training for Host Families
4. Association with NIA Voluntary Interpreters
 - a. Project Opportunities
 - b. Research for the Consultation of Nursing and Customs for Foreign Residents
 - c. Guide Training

5. Tuscaloosa Children's Hands-On Museum Support Program
 6. Tuscaloosa's "Sakura Matsuri" Participation
 - a. Participation in the "Haiku" Contest
- ### Industry and Sightseeing Division

1. Industrial and Economic Exchange Program
 - a. Giving Information of Japan and Narashino and Obtaining Information of Foreign Countries
 - b. Research for a New Sister City
2. Study of Tuscaloosa's Industry and Sightseeing
3. "Narashino Industrial Fair" Participation
 - a. Introduction of Sister City
 - b. Introduction of NIA Activities
 - c. Selling University of Alabama Campus Goods
4. Sightseeing Program
 - a. Sending Civic Delegation to Tuscaloosa (tentative)
 - b. Sightseeing Bus Tour

The Youth Division

1. Research for International Exchange by Youth
2. Hold an English Friendship Camp
3. Sponsor a Christmas Party
4. Publishing News and Information about the Youth Division

Tanabata (Star Festival)

Looking up at the sky on a summer evening, we can see two bright stars sparkling clearly on both sides of the Milky Way. They are 'Altair', α -star of the Eagle and 'Vega', α -star of the Harp. An ancient Chinese legend says that these stars are supposed to be the couple 'Kengyu' and 'Shnkujo' who love each other. For some reason, they are allowed to meet only once a year on the night of July 7th. With the legend as background the TANABATA star festival is held that night in Japan. People write wishes, etc. on colorful *tanzaku* or pieces of oblong paper, and put them on a branch of bamboo together with other kinds of decorations. We also offer summer fruits in front of it.



富原税務会計事務所

税理士
行政書士
社会保険労務士

富原 啓

〒275 習志野市東習志野6丁目9番4号
電話 0474 (72) 4619
FAX 0474 (74) 1356



津田沼駅前
総合住宅展示場

毎週日曜日住宅金融公庫相談会実施
J R 津田沼駅南口前

センターハウス 電 (74) 1792

Let's チャレンジ / ザ・英文クロスワードパズルNo.22 / プレゼント付!

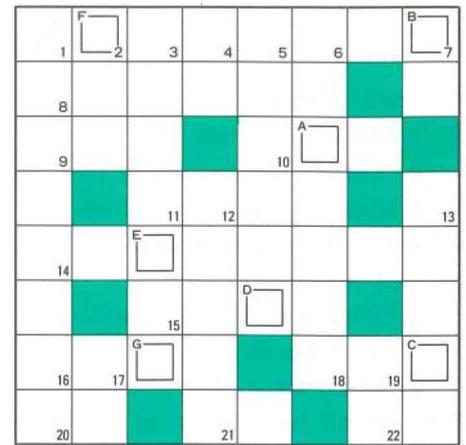
<DOWN>

1. A big animal having a long nose.
2. ___ heaven ___ earth have been at peace tonight. (by JULIUS CAESAR of Shakespeare)
3. A place where one road branches off from another.
4. Recreational vehicle. (abbreviation)
5. First name of Schwarzenegger.
6. To be new.
7. European Community.
12. Irregular, uneven.
13. Towards the side; out of the way.
17. Do you usually go to church ___ Sunday?
19. Used to express mild sympathy, incredulity or disgust.

<ACROSS>

1. _____ ↔ Exit
8. National art museum in Paris.
9. To make a mistake ; to do something wrong.
10. Northwest Territories. (abbreviation)
11. A chemically inactive gas that is a simple substance found in small amounts in the air.
14. With no hair.
15. Even Homer sometimes _____.
16. One of the alcohol, containing eggs. (pl.)
18. Feeling grief, sorrow.
20. Chemical symbol for thoron.
21. Environmental destruction. (abbreviation)
22. _____, our, us.

<出題者> 大山 玲子 (本誌編集委員)



<応募事項>

- ◆ クロスを解いたあと、A~Gの文字をつなげて、できたことばが解答です。
- ♥ 葉書に解答と住所、氏名、年齢、職業、電話番号、また本誌の感想等を書いて送ってください。7月15日必着。
- ♠ 正解者の中から、抽選で3名の方に、アラバマ大学オリジナル・ノートブックを差しあげます。当選者は、9月上旬発行予定の本誌第23号で発表。
- ♣ 宛先：〒275 習志野市鷺沼1-1-1 習志野市役所総務課内「N.I.A.スクウェア」編集部。たくさんのご応募お待ちしております。



前回の解答と当選者の発表 おめでとうございます!

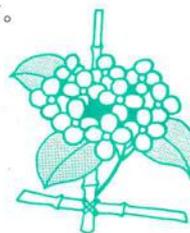
<解答> PASSIONATE

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| B | E | T | R | O | T | H | |
| A | V | O | I | D | I | N | |
| N | E | S | T | O | R | E | |
| K | S | E | R | I | E | S | |
| R | U | A | D | I | T | | |
| U | P | L | A | N | D | | |
| P | O | L | I | T | E | R | Y |
| T | N | D | N | I | B | | |

<当選者> 今回も特集記事をはじめ、本紙に対するご意見を色々書いて下さる方が目立ちました。編集部も嬉しく思います。厳正な抽選の結果、次の方が当選されましたので、賞品をお送りします。

今年もまた夏がやってきます。皆さんも色々な計画をお持ちなのではないかと思ひます。クロスへのご応募もお待ちしております。

小坂 和子さん (主婦)



編集部だより / 本誌へのご意見、ご感想をお寄せください。

TOKYO WALKING TOUR

Come and enjoy a half day walking tour in Tokyo. Experience famous prestigious and new trendy areas of town.

English and Spanish speaking coordinators available to assist you.

Choose from the following, with the exclusion of August and December:

2nd. Tuesday, Thursday, Wednesday, Saturday, or 3rd. Tuesday, Thursday, Friday of each month.

Admission Fee: 1,000 Yen.

Six Month Membership fee: 5,000 Yen.

For further information and reservation, please contact:

Haruyo Maeda
Tel: 0474-38-9695

西欧のラジオDJ もう聞けない?

3月2日付の朝日新聞の、28行8段の記事にこの見出しが付いていました。

「ドイツからの日本語放送が、近く打ち切られる可能性が高くなった」とのニュースです。日本の聴取者の間では、もっとレポートを出そうとの気運が盛り上がっています。リスナーを増やすのが必要条件です。ぜひDeutsche Welleの放送に耳を傾けて下さい。周波数・時刻等の資料をお送りしますので、ご連絡下さい。連絡先：前章義 (☎0474-73-4837)

会費納入のお願い

今年度分の会費をお納め下さるようお願いいたします。先にお送りした総会通知のなかでもご案内のとおり、振込書などによりご納入くださいますようお願いいたします。

また、就職、進学、転居などで変更のあった方も併せてお知らせくださいますようお願いいたします。(N.I.A.事務局)

編集アラカルト

- 民間ボランティアと文民警察官が、カンボジアで、相次いで死亡。国際貢献って難しいですね。(M・小林)
- 世界中のおびただしい烽火を見るにつけ、「地球上に辺境なし」と思われます。(M・小森)
- 花と若葉の後には雨の便り…北と南の国々にも季節の変わり目には雨期がある。(Y・宇井)
- 東京ディズニーランド10周年。オープンの際バイトしていた私にとって、年月の速さを実感。(Y・佐藤)
- あまりお役に立てなくておこがましい気分です。それでも子供たちはたくましい。(M・相田)
- 大好きな東南アジアの情勢に悲しみを覚えるこの頃です。(R・大山)
- 夏が近づいてくると、風邪をひく私です。皆様も気を付けて下さい。(H・三輪)
- 最近、町で見かける外国人の顔ぶれが変わったように思います。(K・寺田)

NIA スクウェア・第22号

発行・1993年6月1日 / 発行責任者・林 安次
編集責任者・小林 実 / 企画構成・小森 雅夫
編集・習志野市国際交流協会 総務部 会
〒275 習志野市鷺沼1-1-1 習志野市役所総務課内
電話 (0474) 51-1151 内線244